



ジェンダーの視点に立った DV被害者対応の実践に向けて —「男性相談」の現場から—



東京ウィメンズプラザでは、配偶者暴力(DV)被害者の支援に関わる職務関係者を対象とした研修を実施しています。

本研修は、DV被害者男性の相談や支援にあたる職務関係者が、DV被害者／加害者についての無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を排し、適切に被害者からの相談・支援対応を行うための知識や考え方を学び、実践に活かすことを目指します。

日時: 令和 8年 2月 25日(水) 13:30~16:55

◆ オンライン研修(ライブ配信)

(受付開始時間 13:15)

【講義1】 13:30~15:00 DV被害者男性とは —「男性相談」の現場から見える 心理と求められる対応 ・男性相談とは ・男性相談に寄せられるDV相談の現状 ・ジェンダー規範と暴力 ・男性が持つジェンダー規範を揺り動かすための対応	【講師】 西井 開さん (立教大学社会デザイン研究科特任准教授)
< 休憩 15:00~15:10(10分) >	
【講義2】 15:10~16:40 男性からのDV相談対応の実際 —夫婦関係とDVの悩み ・DVに関する基礎知識 ・当事者性やジェンダーにセンシティブなアセスメントとは ・男性からのDV相談対応の基本 ・被害者男性支援のこれから ・質疑応答	【講師】 福島 充人さん (一般社団法人日本男性相談フォーラム 代表理事)
【情報提供】 16:40~16:55 男性からのDV相談の対応と 他機関連携について	東京ウィメンズプラザ事業調整担当 主任専門員

●対象

男女平等参画センター等の相談員・職員、福祉・相談担当職員等、
男性のDV被害者に対する相談・支援対応に当たる可能性がある方



<講師プロフィール>

西井 開(にしい かい)さん

立教大学社会デザイン研究科特任准教授

一般社団法人 UNLEARN 理事。専門は臨床社会学、男性・マジョリティ研究。臨床心理士、公認心理師。男性を対象とした臨床実践に携わりながら、ミクロな視点からジェンダー問題に取り組む。現在のテーマはDV加害者臨床。著書に『「非モテ」からはじめる男性学』(集英社新書)がある。

福島 充人(ふくしま みちひと)さん

一般社団法人日本男性相談フォーラム代表理事

臨床心理士、公認心理師。男性の悩みや生きづらさを世の中に伝え、男性がより自分らしく生きることができる社会を目指す。日本で初の男性相談窓口『男』悩みのホットラインを運営。男性の悩み相談をはじめ、父親が自身の子育てについて語る『パパの子育てカフェ』に携わる。全国男性相談研修会シンポジストをはじめ、全国自治体において男性相談窓口相談員のスーパービジョンや男性向け講座の講演多数。

Check! /

参加申込方法

参加申込みには2つの手順が必要です

STEP1 メールアドレスの登録と認証

下記 URL から受信可能なメールアドレスを登録してください。
登録したアドレスにメールが届いたら、メール認証は完了です。



STEP2 参加申込み

STEP1で送信されたメールには、「申込フォームの URL」が掲載されています。

引き続き必要事項をご入力いただき、お申込みください。

※同一端末で複数名がオンライン受講する場合も、全員分お申込みください。



参加申込はまずこちらから⇒ <https://logoform.jp/form/tmgform/1389124>

申込締切 2月18日(水)

こちらの二次元コードからも
ご登録いただけます。

●受講までの流れ

(1)ご登録のアドレスに、配信用 URL や注意事項を掲載した「受講案内」メールをお送りします。

配信用 URL や注意事項を掲載した受講案内メールは 2月20日(金)まで にお送りします。

(2)続いて「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールをお送りします。

こちらのメールは、研修資料についてのご案内です。

研修資料ダウンロード URL が掲載されていますので、事前にお手元にご用意ください。

※メールが届かない、資料のダウンロードができない場合は 2月24日(火)正午までに下記問合せ先
にご連絡下さい。当日のご連絡には対応できかねますので、ご了承ください。

●注意事項

- ・第三者への URL の転送、共有は固くお断りします。
- ・研修内容の無断録音・録画・スクリーンショット撮影は禁止です。
- ・後日のアーカイブ配信はございません。
- ・個人情報は研修の運営目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



●問合せ先

東京都生活文化局 東京ウィメンズプラザ 事業調整担当
〒150-0001 渋谷区神宮前 5-53-67

TEL: 03(5467)1980

Mail: wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp